

どーなの

登別市の懐事情

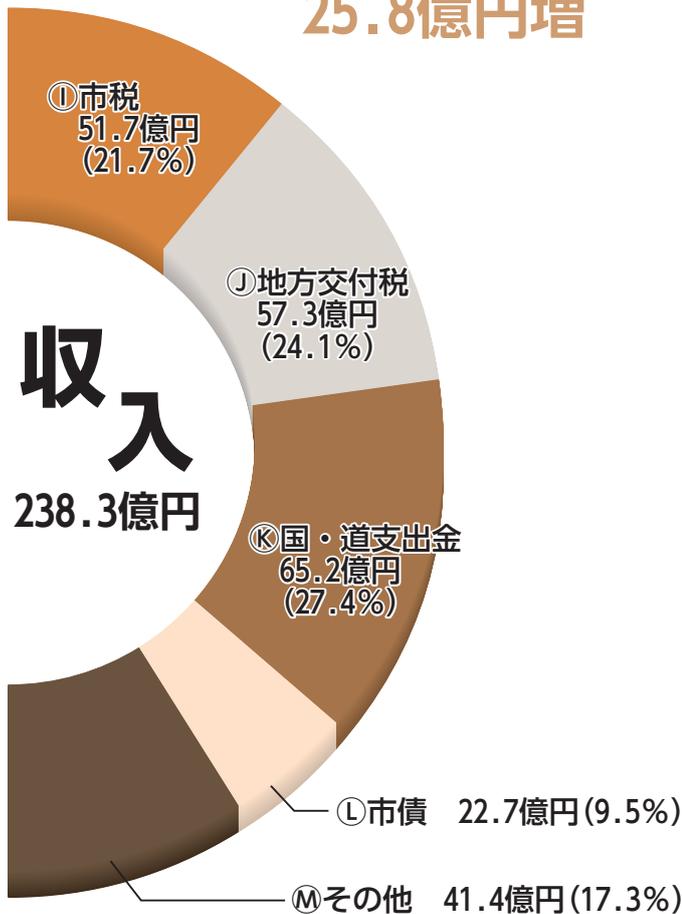
令和元年度決算状況

令和元年度の市の予算は、令和2年3月31日で会計年度を終了し、未払金や未収金を整理する5月31日までの期間をもって、すべての支払いや収入を終えました。今後、市議会で、さまざまな角度から審査されることになります。

今号では、一般会計のほか、水道事業会計や下水道事業会計などの公営企業会計の令和元年度における決算状況をお知らせします。



収入額は、前年度と比べ
25.8億円増



収入のポイント

① 国・道支出金

幼児教育・保育の無償化や来馬町の家畜飼養管理施設整備にかかる補助金などにより、前年度に比べ12.7億円 (24.2%) 増加しました



家畜飼養管理施設

② 市債

千代の台団地の建替費や消防署東支署の建設費などを市債で賄ったことから、前年度に比べ4.3億円 (23.4%) 増加しました

③ その他

ふるさとまちづくり応援寄附金 (ふるさと納税) の増加などにより、前年度に比べ8.3億円 (25.2%) 増加しました

※登別市におけるふるさと納税の推移や使い道、活用実績などの詳細について



では、市公式ウェブサイトをご覧ください。



●市税…市民税や固定資産税、軽自動車税など、市に納められた税金 ●地方交付税…人口や市税収入などに応じて国から交付されたお金 ●国・道支出金…特定の事業に対し、国や北海道から交付されたお金 ●市債…国や銀行から借り入れたお金